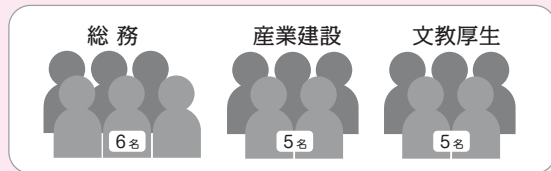


議会改革

統合して
3 常任委員会を2 常任委員会へ



寄居町議会委員会条例の一部改正があり、これまでの3常任委員会（総務・文教厚生・産業建設）が、**総務経済・文教厚生**の2委員会に統合・再編されました。

委員会の委員定数を増やし、委員会活動の活性化を目指すもので、議会改革検討委員会の検討結果を踏まえて提案されました。定数は8人、任期は2年となります。（条例の可決を受けて、今議会から施行されています）

常任委員会を再編

寄居町議会委員会
条例の一部を改正

2 委員会で活発な討論を

常任委員会が変わります

総務経済常任委員会

所管事務 総務 産業 土木 上下水道 消防 その他



原口 昇 原口 孝 押田秀夫 松本 勇
副委員長 委員長
田母神節子 稲山良文 佐野千賀子 吉田正美

文教厚生常任委員会

所管事務 福祉 衛生 環境 保健 教育 保険



大平久幸 石井康二 本間登志子 坂本建治
副委員長 委員長
大久保博幸 岡本安明 佐藤理美 室岡重雄

議会運営委員会

会期日程の調整をはじめ、議会全般にかかわることを調査・審査します。

委員長 副委員長
吉田正美 坂本建治
佐藤理美 岡本安明
稲山良文 佐野千賀子

条例改正で、1名増の6名体制となりました

第4次三ヶ山地域開発調査特別委員会

三ヶ山地域の開発調査に関する調査・審査します。

委員長 副委員長
原口 昇 坂本建治
大平久幸 佐藤理美 大久保博幸
原口 孝 田母神節子 吉田正美



知っていますか？
寄居町防災読本

三ヶ山
少子化
防災
用途指定

委員会からの調査報告

この1年、それぞれテーマを掲げて調査研究に取り組んできた各委員会の委員長より、要望を含めたその内容が本会議にて報告されました。

総務常任委員会

防災読本、内容周知の徹底を！

土砂災害を中心に、「防災について」をテーマに1年間調査研究を行った委員の意見を聞き、執行に対して次の要望を行ったうえで、本件に関する調査研究を終結することとしました。

【意見・要望】

- ・土砂災害の危険箇所の表示、災害時の迅速な対応が重要

文教厚生常任委員会

「居住・出産・子育て」の支援を！

「少子化対策について」をテーマに過去3回調査研究した内容をもとに、当町の少子化対策についての取り組みを全委員で検討しました。

その結果、執行に対して次の要望を行い、本件については今回をもって調査研究を終結することを決定しました。

産業建設常任委員会

避難場所、一人暮らし世帯などの自主防災対策の啓発が必要

危険箇所の表示と住民への周知

- ・防災読本の内容の周知徹底
- ・自主防災組織の全地区での組織化の促進と定期的な訓練
- ・災害復旧の速やかな対応
- ・災害情報の住民への迅速な周知

町内への「安心して出産できる場所」の整備推進

- ・結婚して寄居町に住もうという人に対して、安く住めるような町独自の住宅対策の検討
- ・男衾コミュニティセンターのプレイルームを「子育て支援教室」とすることの検討



第4次三ヶ山地域開発調査特別委員会

22年度の事業内容、県から説明受ける



資源循環工場第II期事業として予定されているのは、環境整備センター隣接の県有地と取得用地に工業団地 11.2 ha、埋立処分場 5.7 ha、緑地帯や道路等を含む 39.7 ha。22年度予算は 14 億 2,776 万円とのこと。

今年度は、工業団地・埋立処分場・道路等の実施設計、地質調査、工業団地造成工事、環境影響評価書の作成、用地取得が予定され、平成 25 年度末までの完成を目指すとのこと。

安全・安心の視点で引き続き調査研究します。

「用途指定について」をテーマに、先進地の視察を含め3回の委員会で調査研究した内容をもとに、取り組みと推進について審議しました。

線引きで土地利用を固定化するより、総合振興計画や土地利用計画について時代に即して見直せる柔軟性があるほうがよい等の意見

を踏まえ、執行に対し「寄居町周辺地区、男衾駅周辺地区の既存用途地域の整備を促進し、多くの人を呼び込む方策が必要である」旨を要望し、本件について調査研究を終結しました。

